熊本県天草家畜保健衛生所

天草家保通信2026秋号

〒863-0002　天草市本渡町本戸馬場636
電話番号　0969-22-3668　FAX番号　0969-24-4393
電子メールアドレス　amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp

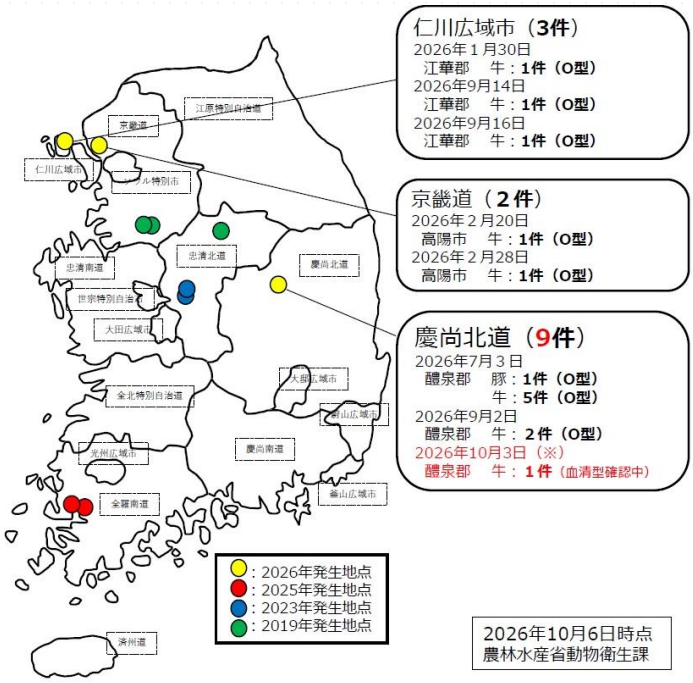
韓国で口蹄疫が継続発生しています

2026年1月、韓国で9か月ぶりとなる口蹄疫の発生が確認されて以降、 現在も継続発生しています。家保だより夏号でも牛と豚での発生をお知らせしましたが、**9月に牛で4件、10月に牛で1件**の合計5件が新たに発生しています。

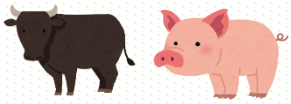
また、中国でも9月に豚で1件発生が確認されており、日本国内へ口蹄疫ウイルスが侵入するリスクが極めて高い状況が続いています。

口蹄疫発生予防のため、関係者以外の農場への立入を制限し、農場内での人・物・車両の消毒を徹底しましょう。

泡沫状の流涎や口、蹄、乳房の水疱等、異状を発見した際は、速やかに天草家畜保健衛生所に連絡してください。



口蹄疫



口蹄疫に関する最新の情報は、農林水産省HPをご確認ください。

高病原性鳥インフルエンザの特別防疫対策期間が始まります

熊本県では、毎年11月から翌４月までの期間を、「**高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)特別防疫対策期間**」と定めています。

近年、世界的にHPAIの流行が続いていることから、今シーズンにおいても、渡り鳥の飛来によってHPAIウイルスが国内に侵入する可能性は極めて高いと考えられます。養鶏農家の皆様におかれましては、「**異状の早期発見・早期通報**」及び「**農場における発生予防対策**」の徹底をお願いします。



家きん

家きんのHPAI情報は、農林水産省HPをご確認ください。

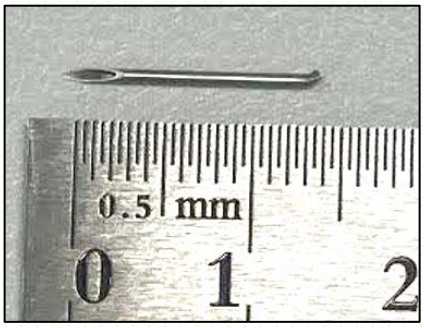


野鳥

野鳥のHPAI情報は、環境省HPをご確認ください。

流通前の牛肉から注射針が検出されました

- 本県の農場から出荷された牛の食肉製造過程で、X線装置に通した際に**注射針**が検出されました。
- 検出された注射針の太さは21G程度であり、子牛の注射に用いるサイズでした。
- 通常、ブロック肉は、金属探知機を通し異物の有無を確認しますが、このような**小さな異物は検出されない可能性**があります。



- 獣医師及びその指示の下で注射を行う家畜の所有者は、使用後に針の破損がないことを確認してください。

伝達されれば**残留針は、**食肉処理過程で**確実に取り除くことができます！**
針が折れたら**記録**をし、出荷時に必ず**伝達**してください！



食の安全を守る「Farm to Table」

- 「Farm to Table（農場から食卓まで）」とは、食品の安全を生産から消費まで一貫して守る考え方です。生産現場は安全の「第一走者」です。農場での適切な飼養管理が、消費者の安心と熊本県の畜産への信頼を守ることに直結しています。



ヨーネ病について

ヨーネ病は、ヨーネ菌（*Mycobacterium avium* subsp. paratuberculosis）を原因とし、**牛（乳用牛・肉用牛）、めん羊、山羊**などの反芻動物に、**慢性の頑固な間欠性の下痢、乳量の低下、削痩**等を引き起こす病気です。また、特徴的な病変として、腸管粘膜にワラジ状の肥厚がみられます。

国内の搾乳牛や種雄牛では定期的に検査が実施されており、令和7年度は494戸1,109頭、令和6年度は525戸1,198頭の発生が報告されています。

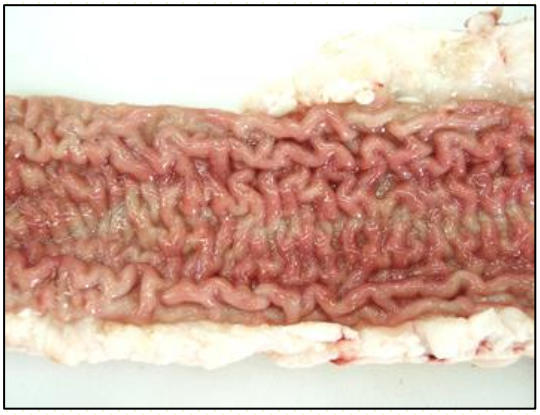


下痢を呈した発症牛 【農研機構HPより】

ヨーネ病の感染経路は、経口感染が主であり、感染母牛から子牛への感染、同居牛への水平感染が問題となります。

本病に有効な治療法及びワクチンはないため、対策として、患畜及び保菌牛の摘発とう汰、その後の徹底した牛舎の清掃、消毒が重要となります。





（左）削痩した発症牛　（右）ヨーネ病発症牛の腸管病変
【日本医療研究開発機構HP（農研機構提供写真）より】

豚熱について

令和8年（2026年）7月4日の静岡県での発生以降、10月に入り愛媛県、群馬県、茨城県において豚熱の患畜が確認されました。

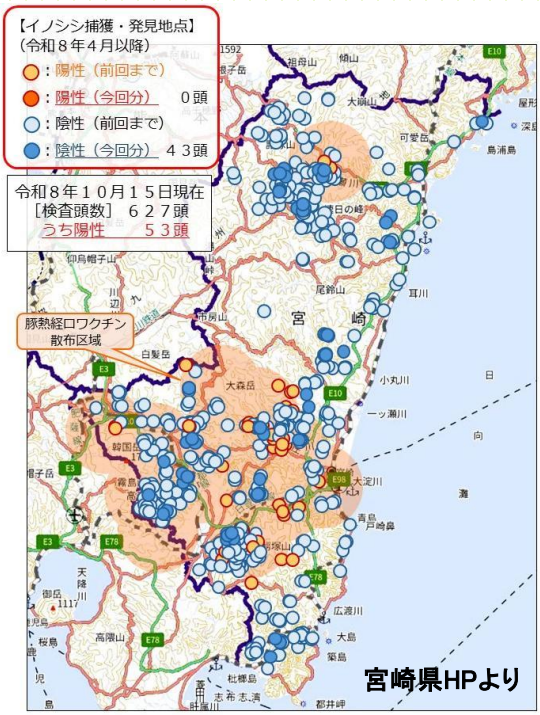
平成30年（2018年）9月岐阜県の養豚農場での発生以降108例目の発生となりました。

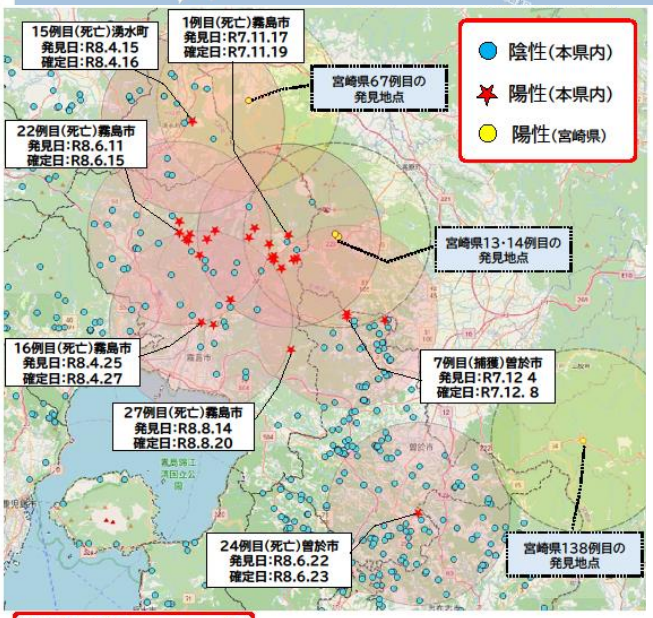
・発生農場の概要

10/7 ：愛媛県大洲市	飼養状況：約4,000頭
10/10：群馬県渋川市	飼養状況：約1,900頭
10/16：茨城県かすみがうら市	飼養状況：約2,800頭

九州の野生いのししで豚熱の感染が拡大しています







【検査頭数(R7.4月以降)】
全検査頭数　951頭
うち陽性　　27頭

令和8年10月14日現在
鹿児島県公式HPより

- **野生イノシシは、11～2月頃に繁殖期を迎えるため、オスはメスを探して行動範囲が広くなります。**
- **豚熱ウイルスを、入れない！近づけさせない！ために👇👇👇**
- **飼養衛生管理基準の遵守徹底**と**適時適切なワクチン接種**による免疫付与により、ウイルスの侵入リスクを減らし、農場内で感染を広げないことが重要です。

近隣諸国における海外悪性伝染病発生状況

病名	型	発生地（国）	畜種（件数）	発生年月日
アフリカ豚熱（ASF）		韓国	野生いのしし	7月～8月
高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）	H5N1	台湾	ほろほろ鳥（１）	9月23日
口蹄疫（FMD）	O型	韓国	牛（５）	9月2日～10月3日
	O型	中国	豚（１）	9月8日

令和8年(2026年)10月 8日現在

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」です。畜舎の一斉消毒をしましょう！！